

# みんなが蒔いたどんぐりは どんな木になるの？

クヌギ (ブナ科コナラ属)

花期：4～5月

雑木林を代表する落葉樹。

樹皮は、灰褐色で厚く、縦に不規則な裂け目がある。葉は長楕円状皮針形で、鋭い鋸歯があり、クリの葉に似ている。春、葉が開くと同時に花を咲かせる。穂のように垂れ下がる雄花序は、黄色くてよく目立つ。

コナラ (ブナ科コナラ属)

花期：3～4月

クヌギと並んで雑木林を代表する落葉樹。

樹皮は灰褐色で縦に何本も浅い溝がある。葉は縁に大きな鋸歯があり、クヌギの葉より短い。



シラカシ

シラカシ (ブナ科コナラ属)

花期：5月

山地の斜面や台地などで多く見られる。樹皮は灰褐色で割れ目はできない。葉は細身で、縁にまばらな鋸葉がある。

丸くて大きなどんぐりは工作の材料などに欠かせない。夏に出る樹液には、カブトムシやクワガタがやって来るなど、子供たちに大人気。

薪、炭材、シイタケ栽培の原木など、さまざまな用途に利用される。



クヌギ

クヌギのどんぐり



コナラ

どんぐりは1.5cmほどの楕円形。名前はアカガシに比べて白い事に由来し、器具材や建築材などに利用される。関東以西の地では、生垣や風よけに利用されてきた。最近のガーデニングに、株立ちで植えるのが人気。

びっくりしたり！  
感心したり！

クヌギ・コナラ・カシとも

武蔵野の雑木林や里山の代表的樹木です。とても丈夫で昔から私達の身近にありました。

ちなみに、(株)プリントライフさんの会社の敷地に、この春植樹した4年ものの苗木が今年の夏の暑さにも耐えて、他の木が何本も枯れた中で、りっぱに生き残ったと社長さんが話してくれました。

「さすがに雑木は強いね！」

Sさん宅で春を待つ  
どんぐり達

